事務局便り

第９８号（令和４年８月）

【英霊に敬意を！日本に誇りを！】

近畿偕行会

巻頭言

嗚呼、巨星墜つ！！　安倍晋三元総理凶弾に斃れられ、脱力感！と虚無感！　言葉もありません。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

盛夏の候お元気でお過ごしの事と拝察致します。今年の８月は１５日の英霊感謝祭を中心に慰霊行事がほぼ正規の形で実施されます。

今年は終戦７７年、平和ボケの我が国、ロシアのウクライナ侵攻の現実を目の当たりにして大半の国民もやっと覚醒！　先の参議院議員選挙に於いて改憲勢力が大躍進、英霊の皆様が待ち望んでおられ、また安倍元総理も目指しておられた世界に誇れる祖国日本を強力に実現する環境が整ったと思われます。覚悟を新たに頑張りましょう。

雄々しく国難に立ち向かった軍民の霊に対し、改めて感謝と安らかなれとの祈りを捧げると共に、安倍元総理のご冥福を心からお祈りいたしましょう！！　　（加賀本）

案内事項

８月１５日英霊感謝祭他関連行事案内

担当　加賀本

○英霊感謝祭

下記により実施されます。会員諸氏は共に参加し、英霊に感謝の誠を捧げましょう！

１．時間：祭典開始正午から約１時間
　午前１１時３０分までに受付前に参集。

２．場所：大阪護国神社

○終戦７７年　戦没者追悼祈念講演会

時間：午後２時~３時５０分（開場　１時）

場所：オスカー・ホール（大阪護国神社南向い）スカードリーム３Ｆ（TEL 06-6684-2306）

演題：「戦うことは『悪』ですか～いま私たちがなすべきこと」

講師：葛城　奈海女史（防人と歩む会会長・やおよろづの森代表）

ジャーナリスト・俳優。東京大学農学部卒業後、自然環境問題・安全保障問題に取り組み活躍。

平成２３年から尖閣諸島海域に進出、１５回に亘り現場の実態をレポート。

防衛省オピニオンリーダー・予備３等陸曹・予備役ブルーリボンの会幹事長・北朝鮮向け短波放送「しおかぜ」でアナウンス担当

入場無料

共催　英霊にこたえる会大阪府本部
　　日本会議大阪

○真田山陸軍墓地万灯会

主催：公益財団法人真田山陸軍墓地維持会

℡06-6211-5971

１．万灯会献灯

日　時：８月１５日（木）　午後７時より（少雨の場合でも実施）

２．場所：真田山陸軍墓地（JR環状線玉造駅下車徒歩５分）

３．行事時程

午後６時　～：ローソク立て・清掃作業

午後７時　～：点灯

第１４回特攻勇士慰霊祭

１０月２３日（日）１１時から大阪護国神社・特攻勇士像前に於いて開催予定です。

多くの会員皆様のご参加をお願い致します。

細部は、次号事務局便り９９号（１０月発刊）でご案内し、「振込取扱票」を同封いたします。

担当　熊谷

令和４年度パール判事顕彰献花祭

１１月２６日（土）１１時から京都霊山護国神社

に於いて開催予定です。
多くの会員皆様のご参加をお願い致します。
細部は、次号事務局便り９９号（１０月発刊）でご案内し、「振込取扱票」を同封いたします。
担当　加賀本

８月・９月度歴史研究会

令和４年８月・９月度の歴史研究会は、以下で予定します。
何方でも参加できます。志のある方をお誘い下さい。
また、ライフワーク等の研究発表の場としても大いにご活用下さい。
場所は、神戸大学凌霜クラブ(06-6345-1150)
大阪駅前第１ビル 11 階南側です。
講義・ディスカッション後、軽食懇親会をします。多くの方のご参加をお待ちしております。
参加を希望される方は、食事準備の都合もありますので、４日前までに加賀本までご連絡ください。必要費用は、軽食会食費代で３０００円程度です。
担当　加賀本
℡：072-785-8954　携帯 090-1241-8877
Mail：akio@room.ocn.ne.jp

８月度

日時：８月２５日(木)　１８～２０時
内容：『習近平最後の戦い』です。
田川顧問に担当して頂きます。
著者は福島香織女史、中国ウオッチャー、元産経新聞記者です。
２０２２年秋、習近平が３期目続投し個人独裁体制が確立するのか？　習近平の最後の戦い、それが世界に与えるインパクトとは？
中国が一時的に奇跡の安定・繁栄時代を迎えたのは鄧小平が中国の統治システムを集団指導体制（寡頭独裁）に切り替え改革開放路線に移行したからです。
しかし、集団指導体制も少しマイルドになった独裁システムに過ぎず限界がきました。そのとき、習近平がたまたま権力を握り、毛沢東式個人独裁を復活させようとしているのが今の状況です。
この狂暴な専制国家の隣に位置する日本に暮らす者として、習近平の最後の戦いができるだけ短期で終わり、中国の独裁体制が終わってほしいと、切に思いますが、願うだけで変化するはずがありません。
そもそも他国の体制を我々がどうにかできるわけもない。侵略戦争でもしない限り、その国の運命を決めるのは、その国の国民や政治家です。
我々に可能なことは、中国の現状を理解し、習近平の戦いの行方について情報を集め、その変化による周辺国への衝撃をあれこれ想定して備える、ということくらいです。それを考えてもらうために、今、中国で何が起きているか、２０２２年秋の第２０ 回党大会直前の状況を本書でできるだけ詳細に紹介してくれています。
習近平政権 10 年目の「最後の戦い」を分析しながら、中国の今後と、それが世界に与えるインパクトを一緒に考え、大いにディスカッションしましょう。

９月度

日時：９月２２日(木)　１８～２０時
内容：『チャイニーズ・ジャパン』です。
田川顧問に担当して頂きます。
著者は産経新聞論説副委員長佐々木　類氏です。
現役記者が見た「静かなる日本侵略」の最前線！
なぜ日本人は、こんなにも中国の脅威に鈍感なのか。
ついに日本は、中国の“自治区”になる！
台湾が「チャイニーズ・タイペイ」と呼ばれたように、日本が世界から「チャイニーズ・ジャパン」と呼ばれる日がやってくる――
中国の日本侵略は「最終章」に入った――
「日本人が人質になる日」は、すぐそこに迫っている！

◎爆買いされる日本の国土 《無策・骨抜きの土地利用規制法》
◎国を売る政治家たち 《保守を自称する自民党「媚中」議員》
◎企業内に民兵組織や共産党組織《大手日系メーカー・在日中国系企業》等
驚愕の“現地ルポ”満載!
日本を中国に売り渡す、「獅子“親中”の虫」は誰だ!？
中国による「静かなる侵略」は最終章を迎えたのではないか。
残念ながらそう思わざるを得ないのが、日本の現状である。
緻密に計画された浸透工作により、あらゆる面で、日本が赤く染まって
後戻りできないところまで来てしまっている。
だが、まだ間に合う。日本には経済力もあれば知恵も勇気もあるからだ。
この国の行く末を考え大いにディスカッションしましょう。

令和４年度「特攻勇士顕彰会」理事会

特攻勇士顕彰会の令和４年度第１回理事会を、次により実施いたします。理事の方はご多忙中とは思いますが、万障お繰り合わせの上ご参集頂きたくご案内申し上げます。
日　時：8月6日（土）１５：００～１７：００
場　所：大阪護国神社内
議　題：第１４回特攻慰霊祭実施計画について
担当　熊谷

会員増勢のお願い

ご遺族・戦友が亡くなられて行く中、戦没英霊慰霊の灯を消してはなりません。国のため命を捧げた英霊に対する感謝を忘れ、祖国への誇りを持てない国民、その国は亡びると言います。
令和３年度末で、会員数は１２０名を割り込みました。
「英霊に敬意を！日本に誇りを！」をモットーとする崇高な使命を有する近畿偕行会を潰してはなりません。何としても盛り上げねばなりません。
解決策は、一に、会員の増勢を図る他ありません。
◎帝国陸軍関係会員の皆様には、ご子弟、お孫さんを家族会員に！！
◎自衛隊ＯＢ会員の皆様には、同期生・後輩を正会員に！！子弟を家族会員に！！
◎本会の趣旨に共鳴する、身近にいる、志ある草莽の士を発掘し、賛助会員に！！
ご協力を衷心よりお願い致します。情報を頂ければ、事務局で対応いたします。
担当　加賀本

令和４年度会費納入のお願い

会費は、近畿偕行会を維持し、活動を円滑かつ効果的に運営するための軍資金です。
本年度会費未納の方は、当会の財政的窮乏をご明察の上、９６号に同封しておりました「近畿偕行会（00900-6-29358）用「払込取扱票」にて、メール連絡会員の方は、近畿偕行会（00900-6-29358）宛に、振込みの程、宜しくお願い致します。
担当　加賀本

報告事項

令和４年度第２回理事会

令和４年度第２回理事会を７月１４日（木）に実施しました。参加者は、田川顧問、加賀本会長、小山理事及び熊谷事務局長の４名でした。
議題は、①令和元年度特攻勇士慰霊祭、②令和元年度パール博士献花祭、③その他でした。
なお、来年度の総会は令和５年５月２０日（土）の週末に、会場を KKR 大阪（JR 森ノ宮駅からシャトルバスがあります。）に変更し、眺めの良い最上階で開催する予定です。長い階段もなく参加しやすくなります。
担当　熊谷

会外行事参加報告・紹介案内

参加報告

今期は特にありません

紹介案内

陸上自衛隊伊丹駐屯地納涼夏祭り

８月４日（木）１７：４０から伊丹駐屯地グラウンドに於いて伊丹駐屯地納涼夏祭りが開催されます。例年出店等も出て、千僧駐屯地と並ぶ盛大で賑やかな盆踊りです。一般開放され、入場は無料ですので、是非ご参加ください。

担当　加賀本

陸上自衛隊千僧駐屯地納涼行事

８月５日（金）１７：１５から千僧駐屯地グラウンドに於いて納涼夏祭りが開催されます。

例年出店等も出て、伊丹市で最大の納涼行事で盛大で賑やかな盆踊りです。一般開放され、入場は無料ですので、是非ご参加ください。

担当　加賀本

樋口季一郎将軍顕彰祭

樋口季一郎将軍顕彰祭が次により実施されます。

日時：８月２０日（土）０９：３０～受付

場所：大阪護国神社

時程：１０：００～顕彰祭

　　１０：３０～記念講演

　講師：樋口隆一氏（将軍御令孫：音楽学者・指揮者、明治学院大学名誉教授）

　「樋口季一郎の北海道防衛とウクライナ情勢」

　１２：００～懇親会

定　員：４０名

参加費：５０００円

申込み：下記アドレスに氏名・電話番号を記載し申込下さい

　Email：kenshoshiR04@gmail.com

主催：顕彰史研究会（℡06-6681-2372）

本会も後援しており、参加をお待ちしています。

和歌山偕行会便り

「ウクライナ戦争後の世界！」

ここ十日余は、ウクライナ戦争よりは、インフレ対策が、マスコミの主要テーマになっています。戦争勃発後、約四ヶ月の長期に及び関心が薄れつつあることと、戦争が終息に向かっていることに起因します。

現戦線の維持・攻防が続き、WW I の塹壕戦の様に膠着状態での経済消耗戦となる可能性が高まりました。その結果、世界規模での経済ブロック化が進み、世界基軸通貨ドルが危うくなる恐れがあります。経済的優位性を保持してきた SWIFT とペトロダラー制が揺らぎ、世界最大の債務国・米国の通貨・ドルが暴落する恐れがあります。

今回の戦争で、ロシアと中共が手を結び、NATO 諸国・米国の経済消耗戦の様相を呈しています。ロシアや中国が資源を消耗し弱体化することは、日本にとり歓迎すべきことです。

そして、何かにつけ日本へ押しつけがましい米国の衰退すら、日本にとり天祐だと考えるのは、皮肉に過ぎるのでしょうか？

（前和歌山偕行会会長　奥野　耕三）

編集後記

今年の夏は、第７波？と専門家が宣う武漢ウィールス変異株禍の猛威？ 異常気象・猛暑と大変ですが、ご自愛ください。　　（加賀本）

近　畿　偕　行　会

会　長　加賀本 昭雄

編集責任者　熊谷　勉

〒651-1513 神戸市鹿の子台北町 3-1-4-201

Tel & Fax:078-952-3063

編集委員　加賀本　昭雄

〒664-0012 伊丹市緑ヶ丘 2-97

Tel:072-785-8954